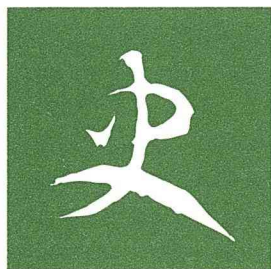


二〇一三年五月二十五日  
発行



第 96 卷 第 3 号 史学・地理学・考古学

論 説

- 咸寧侯仇鸞の周辺……………城 地 孝 ( 1 )  
——十六世紀の商業化時代における  
明朝政治考察の一助として——
- フランス第三共和政前期 (一八七〇—一九一四年)  
における下院議員の選出過程……………谷 口 良 生 ( 35 )  
——選挙から見た「議会共和政」——
- 不戦条約論再考……………酒 井 一 臣 ( 66 )  
——「人民ノ名ニ於テ」論争の意味——

紹 介

- 呉座勇一著『一揆の原理  
——日本中世の一揆から現代のSNSまで——』……………亀 田 俊 和 ( 94 )

---

史 学 研 究 会

京都大学大学院文学研究科内

## 『史林』投稿規定

- ◇資格 本会員であること。
- ◇投稿受付原稿の種類、長さ
- 論説 1段組54字×19行の体裁で、三二〇〇字以内
- 研究ノート 2段組29字×20行の体裁で、二〇〇〇字以内
- 研究動向 2段組29字×20行の体裁で、三二〇〇字以内
- 史料紹介 2段組29字×20行の体裁で、三二〇〇字以内
- 書評・論文評 2段組、八〇〇〇字以内
- 紹介 3段組、一二〇〇字程度
- ◇いずれにおいても、本文や注だけでなく謝辞や図表・翻刻を含めて、それぞれの紙幅に収めること。
- ◇注は各章末に入れること。
- ◇「欧文タイトル」を添付すること。
- ◇論説には「要約」(四〇〇字以内)を添付のこと。「要約」は上記の紙幅制限の対象外とする。
- ◇論説および研究ノートの投稿者は、掲載が決定した時点で、「欧文要約」(六〇〇〜八〇〇語程度)を提出すること。なお、

英文要約に限り、翻訳による作成依頼にも応じるが、経費は投稿者負担とする。

- ◇投稿に際しては、(1)プリントアウト一部もしくはPDFファイル、および(2)電子データを送付する。電子データに関する詳細は下記「補足」の〈電子データ作成要領〉を参照。電子データを準備できない場合は、あらかじめ事務局まで連絡すること。
- ◇図版を用いる場合は、下記「補足」の〈図版作成要領〉に従って作成、添付すること。

注意・編集委員会において、印刷技術上、図版の修正や特殊活字の作成を要すると判断し、これを業者に委託した場合には、その経費の一部、数千円〜数万円を負担していただきます。あらかじめご了解下さい。

送り先：史林編集委員会

〒六六八-51 京都市左京区吉田本町  
京都大学大学院文学研究科内 史学研究会

### 『史林』投稿規定「補足」

〈電子データ添付要領〉

・電子データは、フロッピーディスク、C

DIR、CD-RW、USBフラッシュメモリーなどのメディアに保存して郵送することを原則とする。郵送に不便があるなどの事由で、メールによる投稿を希望する場合は、あらかじめ事務局に問い合わせること。

・本文の電子データは、マイクロソフト・ワード、一太郎、テキストファイルのいずれかの形式で保存し、保存形式(OSおよび使用ソフト)を明示すること。

・図版に電子データを使用する場合には、300dpi以上の解像度とする。ソフト(illustratorやPhotoshopなど)やバージョンについて事前に照会・確認をすること。

〈図版作成要領〉

・本文原稿中に図版の割付箇所を注記すること。

・仕上寸法は、最大で170mm×110mm(キヤプシヨン込み)とすること。

・図および写真は、仕上寸法の2倍(面積4倍)程度で作成し、希望縮尺率を明記すること。

・図は、トレーシングペーパーや製図用ケ

ント紙などに製図用インキで明瞭に描くこと。その際、線の太さを一定に保つため、製図用ペンを使用することが望ましい。

・図中の文字は写真植字を用いて印刷するので、鉛筆書きするか、上にトレーシングペーパーを重ね該当箇所に文字のみを書き入れること。また、インスタントレタリングやワープロ文字を原図に貼り付ける場合は、仕上段階の鮮明度を配慮すること。

・写真は、原版が十分に鮮明でコントラストが明瞭なものを選ぶこと。なお、巻頭にアート紙で印刷することを希望する場合は、割付・仕上等は編集委員会で調整する。その経費は投稿者負担とする。

・表は、仕上を配慮して、文字数や表現法を工夫すること。原表の掲載を希望する場合は、その旨を明記し、図版に準じた体裁を整えること。

注意・図表に不備がある場合は、投稿者に修正を依頼するか、編集委員会が修正します（経費は投稿者負担となります）。

（論文等の電子的公開について）

・著者が論文等を任意のサーバーに、機内レポジトリ等を使って公表する場合は、以下の条件を満たすことを要する。この条件を満たす限りにおいて、本会への承諾はいは不要とする。

イ) 『史林』の版面をそのままPDFファイルなどにして公開する場合は、掲載誌刊行後、二年を経過していること。  
ロ) 論文の出版を明らかにすること。  
ハ) 営利目的でないこと。

問合せ先・史学研究会事務局  
SHR@bun.kyoto-u.ac.jp

(二〇一〇年二月改定)

### 受 贈 誌

(二〇一三年一月一〇日)  
二〇一三年四月一日

アジア研究所所報(亜細亜大学アジア研究所) 一四九

国家學會雜誌(国家学会事務所) 一二五

一・一・一二二

国史談話会雑誌(東北大学国史談話会) 五

三

人文學(同志社大学人文学会) 一九〇

史學雜誌(史學會(東京大学文学部内))

一一一—一二二

日本史研究(日本史研究会) 六〇五

信濃(信濃史学会) 六五一—

西洋史論叢(早稲田大学西洋史研究会) 三

四

岡崎市史研究(岡崎市教育委員会) 三三二

オリエント(日本オリエント学会) 五五一—

一

日本歴史(日本歴史学会) 七七七

國立臺灣大學 考古人類學刊(國立臺灣大學大学院人類學系) 七七

桃山歴史・地理(京都教育大学史学会) 四

七

史迹と美術(史迹美術同放会) 八三一

専修史学(専修大学歴史学会) 五三三

法學志林(法政大学法學志林協会) 一一〇

一

法學志林(法政大学法學志林協会) 一一〇

二

中央研究院 歴史語言研究所集刊(中央研究院歴史語言研究所) 八三一—四

東洋文化(東京大学東洋文化研究所) 九三

立命館産業社会論集(立命館産業社会学会) 四八—三

立命館産業社会論集(立命館産業社会学会) 四八—三

立命館産業社会論集(立命館産業社会学会) 四八—三

会) 四八—三

- 東方學(東方學會) 一二五  
 經濟論集(ソウル大学校經濟研究所) 五一  
 一二  
 神女大史學(神戸女子大学史学会) 二九  
 史學(三田史学会) 八一—四  
 日本學研究(金沢工業大学日本學研究所)  
 一五  
 史學雜誌(史學會(東京大学文学部内))  
 一二—一  
 經濟研究(一橋大学經濟研究所) 六四—一  
 中山大学學報 社会科学版(中山大学學報  
 編集部) 五二—四  
 中山大学學報 社会科学版(中山大学學報  
 編集部) 五二—五  
 中山大学學報 社会科学版(中山大学學報  
 編集部) 五二—六  
 神道史研究(神道史学会) 六〇—二  
 史學研究(廣島史學研究会) 二七八  
 立命館文學(立命館大学人文学会) 六二九  
 国立歴史民俗博物館研究報告(国立歴史民俗  
 博物館) 一七六  
 文化(東北大学文学会) 七六一—二  
 日本學士院紀要(日本學士院) 六七—一  
 岐阜經濟大学論集(岐阜經濟大学学会) 四  
 六一—二
- 奈良史學(奈良大学史学会) 三〇  
 史泉(関西大学史學・地理学会) 一一七  
 史遊(京都教育大学歴史・地理学研究会)  
 一七  
 人文地理(人文地理学会) 六四—六  
 信濃(信濃史学会) 六五—二  
 日本史研究(日本史研究会) 六〇六  
 鹿児島大学法文学部紀要(鹿児島大学法文  
 学部) 人文科学論集七五  
 鹿児島大学法文学部紀要(鹿児島大学法文  
 学部) 人文科学論集七六  
 日本音楽史研究(上野学園日本音楽資料  
 室) 八  
 史迹と美術(史迹美術同友会) 八三—二  
 鴨台史學(大正大学史學會) 一一  
 日本歴史(日本歴史学会) 七七—八  
 広島大学大学院文学研究科論集(広島大学  
 大学院文学研究科) 七二  
 寧楽史苑(奈良女子大学史学会) 五八  
 經濟論叢(京都大学經濟学会) 一八五—一  
 四  
 經濟論叢(京都大学經濟学会) 一八六一—  
 經濟論叢別冊 調査と研究(京都大学經濟  
 学会) 三八  
 帝京史學(帝京大学文学部史学科) 二八
- 日本民俗学(日本民俗学会) 二七三  
 福島大学人間発達文化学類論集(福島大学  
 人間発達文化学類) 一四  
 福島大学人間発達文化学類論集(福島大学  
 人間発達文化学類) 一五  
 福島大学人間発達文化学類論集(福島大学  
 人間発達文化学類) 一六  
 札幌大学総合論叢(札幌大学) 三三  
 日本学刊 JAPANESE STUDIES(中国社  
 会科学院日本研究所中華日本学会) 二〇  
 一三—一  
 美術研究(東京文化財研究所) 四〇八  
 斯道文庫論集(斯道文庫) 四七  
 鹿児島經濟論集(鹿児島国際大学經濟学部  
 学会) 五三一—四合併号  
 熊本史學(熊本史学会) 九七  
 札幌大学総合研究(札幌大学附属総合研究  
 所) 三  
 史學雜誌(史學會(東京大学文学部内))  
 一二—二  
 国立歴史民俗博物館研究報告(国立歴史民俗  
 博物館) 一七五  
 撰大人文学科(撰南大学外国語学部) 二〇  
 東方學報(京都大学人文科学研究所) 京都  
 八七

国家學會雜誌(国家学会事務所) 二二六一

一・二

日本學士院紀要(日本學士院) 六七—二

国立歴史民俗博物館研究報告(国立歴史民俗博物館) 一七七

韓國民族文化(釜山大學校韓國民族文化研究所) 四六

待兼山論叢 文化動態論篇(大阪大學大學院文學研究科) 四六

立命館國際平和ミュージアムだより(立命館國際平和ミュージアム) 二〇—三

ユージアム紀要—(立命館國際平和ミュージアム) 一四

信濃(信濃史学会) 六五—三

札幌大學総合論叢(札幌大學) 三四

經濟論究(九州大學大學院經濟学会) 一四

五

立命館産業社会論集(立命館産業社会学会) 四八—四

文化學年報(同志社大學文化学会) 六二

日本史研究(日本史研究会) 六〇七

社会学年誌(早稲田社会学会) 五四

立命館法學(立命館大學法学会) 三四五・三四六上卷

立命館法學(立命館大學法学会) 三四五・三四六下卷

三四六下卷

東洋史研究(東洋史研究会) 七一—三

人文學(同志社大學人文学会) 一九一

山口大學文學會志(山口大學文学会) 六三

日本歴史(日本歴史学会) 七七九

人文研究(小樽商科大学) 一二二

人文研究(小樽商科大学) 一二三

駿台史學(駿台史学会) 一四七

人文研究(小樽商科大学) 一二四

史迹と美術(史迹美術同致会) 八三—三

古代文化(古代學協會) 六四—四

立命館文學(立命館大學人文学会) 六三〇

社会經濟史學(社会經濟史学会) 七八—四

東北學院大學論集 歴史と文化(東北學院大學學術研究会) 四九

東北學院大學論集 歴史と文化(東北學院大學學術研究会) 五〇

美術研究(東京文化財研究所) 四〇九

紀要 史学(中央大学文学部) 五八

駿台史學(駿台史学会) 一四八

### 編集後記

史林九六巻三号をお送りします。今号はもっぱら近世以降を取り扱っておりますが、

いずれも力作です。御味読下さい。

歴史学においては、新資料はもちろんのこと、旧資料の新解釈によってもトレンドが生み出されると思えますが、後者には柔軟な発想が求められます。横井軍平氏のモットーであった「枯れた技術の水平思考」を、歴史学・古典学においても援用できるか、またできるとすればどのような形か、ここ最近ずっと考えております。

(藤井律之)

### ◆史学研究会ホームページ・アドレス

<http://www.shigakukenkai.jp/index.html>

二〇一三年五月二五日印刷 定価一、二〇〇円  
二〇一三年五月二二日発行

史林 第九六巻第三号(通巻第四九九号)

京都市北区雷田町京都大学大学院文学研究科内

電話(〇七五) 七五三・二七八七  
FAX(〇七五) 七五三・二七八七

発行人

史学研究会

振替京都〇二〇七〇一七五二一五五番  
理事長 上原真人

印刷所

京都市南区上島羽薬田二九  
中村印刷株式会社

# THE SHIRIN

or the

## JOURNAL OF HISTORY

---

Vol. XCVI No. 3

May 2013

---

### CONTENTS

#### Articles :

- JOHCHI Takashi, The Relationships surrounding Qiu Luan, the Marquis of Xian-ning, As an Aid to the Study of the Politics of the Ming Dynasty during the Commercialization of the 16th Century..... ( 1 )
- TANIGUCHI Ryosei, The Electoral Process of the Deputies of the Early French Third Republic (1870-1914): *La République parlementaire* Seen Through Its Elections..... ( 35 )
- SAKAI Kazuomi, The Significance of the Debate on “In the Names of Their Respective People” in Reassessing the Debate on the Kellogg-Briand Pact as an Instrument of National Policy..... ( 66 )

#### Miscellaneous :

---

*Published*

*by*

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(*The Society of Historical Research*)

Kyoto University, Kyoto, Japan

定価 1,200円(税込)

ISSN 0386-9369